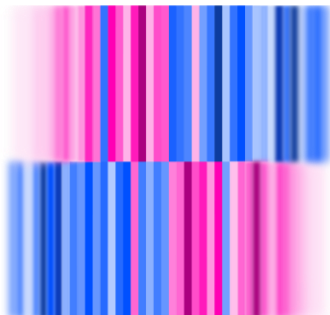


コーセー、花王とアイスタイルが共同設立する 「RNA 共創コンソーシアム」に幹事社として参画

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、花王株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役 社長執行役員:長谷部 佳宏)と株式会社アイスタイル(本社:東京都港区、代表取締役社長:遠藤 宗)が2024年3月11日に共同設立した「RNA 共創コンソーシアム」に幹事社として参画することを決定しました。これは花王が保有する「皮脂 RNA モニタリング*1」技術を核としたビジネス共創を目指す取り組みであり、今後当社では実証実験への参画をはじめとした検討を重ね、得られた知見などからウェルビーイングを高めることのできるソリューション開発を進めていきます。

*1 2019年6月4日 花王ニュースリリース

[皮脂中に人の RNA が存在することを発見 独自の解析技術「RNA Monitoring \(RNA モニタリング\)」を開発](#)



R N A 共 創 コ ン ソ ー シ ア ム

花王株式会社と株式会社アイスタイルは、ビューティ&ヘルス産業の健全な発展のため、「皮脂 RNA モニタリング」技術を核としたビジネス共創を目指し、2024年3月11日に「RNA 共創コンソーシアム」を共同設立しました。当社は RNA 技術を活用するパートナーとして、株式会社マツキョココカラ&カンパニー(本社:東京都文京区、代表取締役社長:松本 清雄)、キリンホールディングス株式会社(本社:東京都中野区、代表取締役会長 CEO 最高経営責任者:磯崎 功典)、パーフェクト株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:磯崎 順信)、株式会社ヘルスケアシステムズ(本社:愛知県名古屋市中野区、代表取締役社長:瀧本 陽介)といった企業とともに幹事社として参画します。

コーセーでは、経営の中長期ビジョン VISION2026 の中で「beauty だけではなく、Health・Cure 領域も包含したウェルビーイング領域での提供価値」を目指しており、その中で身体や肌の状況変化を反映できる可能性のある当技術に注目しました。今回、複数の企業が集うコンソーシアムに参画することにより、技術応用やビジネス展開の規模を拡張し、このビジョン実現の一翼を担っていきます。今後、コンソーシアムで実施される実証実験をはじめとした検討を重ね、得られた知見などからウェルビーイングを高めることのできるソリューション開発を進めていきます。

※以下は当該コンソーシアムの概要であり、同日に花王株式会社らが公開した内容と同一です。

1. 背景

人生 100 年時代と言われる中、健康で快適な生活を送りたいというニーズは高まっており、市場はそのための健康や美容に関するサービスや情報であふれていますが、一方で、選択肢の多さゆえに「何が自分に合うのか」がわからず、悩む生活者も少なくありません。このような時代背景を受け、ビューティ&ヘルス業界では、生活者が今の自分の状態を正しく知り、多くの選択肢の中から「自分のめざす姿に何が最も必要なかを見極めるための基準」が必要という気運が高まっています。

一方、企業には、多様性を考慮した商品・サービスの提供や ESG(環境、社会、ガバナンス)視点での経済活動が求められています。サービスを提供する企業がそれぞれ、豊富な選択肢の中から最短・最適な選択ができるような提案を行っていくことは、環境にも人にも負荷をかけない新たな市場の創造につながると考えます。

2. 皮脂 RNA モニタリング技術について

「皮脂 RNA モニタリング」は、あぶらとりフィルムで顔の皮脂を採取し、その皮脂から RNA を抽出して網羅的に分析する花王独自の解析技術です(図 1)。DNA が、その人固有の一生変化しない情報であるのに対し、RNA は、体調や食生活、運動、ストレス、紫外線といった環境要因によって日々変化するため、その時々々の肌や体の状態を知るのに有用であると言えます。花王はこれまでに、皮脂 RNA により、体や肌のさまざまな状態の推測ができること、乳幼児アトピー性皮膚炎やパーキンソン病を早期に判別できる可能性があることなどを研究成果として報告してきました。



図1 RNAモニタリング～皮脂採取、RNAの抽出、精製および解析の流れ

3. コンソーシアム設立の起点となる花王とアイスタイルとの取り組み

花王とアイスタイルは、2022 年から、アイスタイルが運営する「@cosme」サイトで承諾を得られた会員の皮脂 RNA を収集して、似た皮脂 RNA 特徴を持つ人をグルーピングし、選ばれる化粧品の傾向を解析するという共同取り組みを進めてきました*1。

花王はこのグルーピングについて検討を進め、RNA 発現の類似度に基づき 2 つの肌タイプが存在することを報告しています*2。さらに花王は、両社の共同取り組みで得られた皮脂 RNA と画像情報をもとに、これまで皮脂を直接顔から採取しなければ解析できなかった肌タイプ分類(肌遺伝子モード)を、顔写真から特定する技術も開発しました。

*2 2022年3月7日 花王ニュースリリース

[花王とアイスタイル 皮脂 RNA モニタリング技術を応用し、自分の肌に合う化粧品との出会いを創出 2022年春から顧客満足と商品廃棄削減をめざす共同取り組みを開始](#)

2022年3月7日 アイスタイルニュースリリース

[アイスタイルと花王 皮脂 RNA モニタリング技術を応用し、自分の肌に合う化粧品との出会いを創出 2022年春から顧客満足と商品廃棄削減をめざす共同取り組みを開始](#)

*3 2024年2月19日 花王ニュースリリース

[皮脂 RNA による肌タイプ分類の開発 遺伝子発現\(RNA\)特徴が異なる2つの肌タイプが存在することを発見](#)

4. 「RNA 共創コンソーシアム」設立の目的と活動について

このような、花王とアイスタイルによるこれまでの取り組みを通じて、RNA 情報が商品選択のひとつの基準として有用である可能性が見いだされてきています。そこで両社は、「皮脂 RNA モニタリング」技術を核とした、さまざまな企業とのビジネス共創をめざし、「RNA 共創コンソーシアム」を立ち上げます。

本コンソーシアムでは、美容健康サービスの「作る」「売る」「選ぶ」ための新基準制定や標準化、ビジネスユースケースの実証、ビジネス連携支援等の活動を推進します。RNA 情報を基準としたケアやサービスが社会に浸透することで、生活者にとってはさらに満足度の高い商品選びを叶えると同時に、美容、ヘルスケアをはじめとするさまざまな領域の企業においても、生活者の悩みに対応する新たなソリューション提案や、商品開発・サービス開発におけるイノベーションの推進につながることを期待されます。

これらをビューティ&ヘルス業界全体で取り組むべく、今後、美容や健康・食といった幅広い業界から参画企業を募ります。そして、各社の持つデータや研究知見を融合して顧客や産業の課題解決を促進し、新たな価値を創造することで、業界のサステナブルな発展を実現していきます。

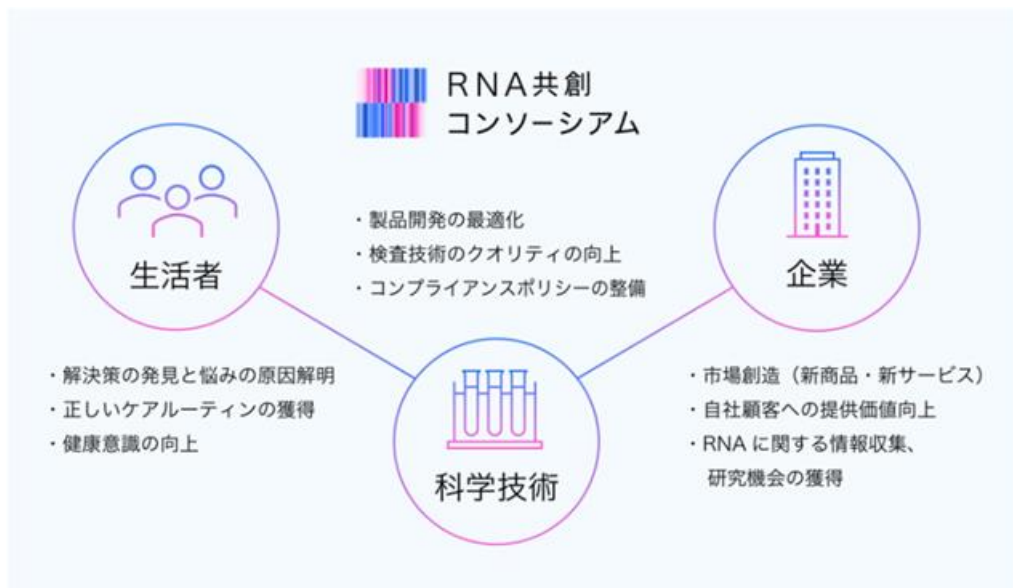


図2 「RNA 共創コンソーシアム」を基点とした各タッチポイントでの活動イメージ

5. 「RNA 共創コンソーシアム」概要

- 正式名称 RNA 共創コンソーシアム (RNA Co-creation Consortium)

- 公式サイト <https://www.rna-co-creation.jp>

- 理事企業(運営委員会)

花王株式会社

<https://www.kao.com/jp/>

株式会社アイスタイル

<https://www.istyle.co.jp/>



- 参画企業(幹事)

株式会社コーセー

<https://corp.kose.co.jp/>

株式会社マツキヨココカラ&カンパニー

<https://www.matsukiyococokara.com/>

キリンホールディングス株式会社

<https://www.kirinholdings.com/>

パーフェクト株式会社

<https://www.perfectcorp.com/ja/>

株式会社ヘルスケアシステムズ

<https://hc-sys.com/>



- 活動内容

1. 「皮脂 RNA モニタリング」技術を活用した事業の実証実験への支援と推進(実証活動)
 - ・生活者の悩みに対応する新たなソリューションのデザインと検証
 - ・ビューティ領域、ヘルスケア領域における商品開発やサービス開発のイノベーションの推進
 - ・データ保護と厳格なポリシーに基づいた生活者データの利活用
2. 「RNA 共創コンソーシアム」内外のビジネスマッチングや連携支援
 - ・コンソーシアムで得た実証実験結果の社会への発信
 - ・実証実験で得られた成果の社会実装支援
3. RNA に関するデータ保護とプライバシーに関する厳格なポリシーの設定